

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年2月9日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	起動領域モニタの定例試験時、起動領域モニタ(H)キースイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
2	1号機	中央制御室床面グレーチングの一部に変形を確認した。当該グレーチングを点検・修理。	
3	6号機	取水口除塵装置装置門型クレーンの点検時、足踏スイッチの接点不良により始動ブザーが鳴動し続けることを確認した。当該スイッチを修理。	